

# 議 会

なかたね

# だより

168号 令和5年8月10日発行

令和5年第2回定例会



# 未来へ羽ばたけ

種子島Fの会 馬場 愛さん撮影

議員の顔ぶれ・議長あいさつ	②～③
令和5年度補正予算	④～⑥
一般質問(7人)	⑦～⑭
令和4年度補正予算・契約	⑮
発議・陳情	⑯
一部事務組合・同意・条例	⑰
移住者インタビュー・編集後記	⑱

# 新議員の顔ぶれ

初議会が、5月1日に開会されました。

第23代議長に迫田秀三氏、副議長に浦邊和昭氏が当選しました。続いて常任委員会と議会運営委員会の委員の選出、一部事務組合議会議員の選挙、議員選出監査委員の選任が行われ、議会構成が決定し、向こう4年間、町民の代表として議会運営に携わることとなりました。

 <p>迫田 秀三 4回（美座）</p> <p>初心 忘れるべからず!!</p>	 <p>浦邊 和昭 2回（女洲）</p> <p>農業発展と住みよい 町づくりのために、 頑張ります。</p>	 <p>池山 喜一郎 2回（中田）</p> <p>元気な中種子町を 目指して。</p>	 <p>橋口 渉 2回（浜津脇）</p> <p>町民の声を行政にを モットーに頑張ります。</p>
 <p>大町田 勇希 1回（大年礼）</p> <p>町のために、町とともに 頑張ります!!</p>	 <p>梶原 哲朗 1回（平鍋）</p> <p>成功の反対語は、 挑戦しないことです。</p>	 <p>日高 和典 4回（新町）</p> <p>初心を忘れず 明るく希望の持てる まちづくりに務めます。</p>	 <p>濱脇 重樹 4回（下田）</p> <p>町民の声を議会に！ 全力で頑張ります。</p>
 <p>秋田 澄徳 1回（東之町）</p> <p>みなさんの「あいも」 「こいも」「そいも」 取り組みます。</p>	 <p>永濱 一則 3回（阿高磯）</p> <p>心機一転頑張ります。</p>	 <p>池山 朝生 4回（栄町）</p> <p>町民にまっすぐに 働いてまいります。</p>	 <p>戸田 和代 5回（二十番）</p> <p>届けます。 皆様の声を！</p>

4月23日執行の町議会議員選挙で12人の新議員が当選しました。  
議員は、町民の代表者として議会運営に努めてまいります。

## 一部事務組合 議会議員

一部事務組合名	議 員 名		
中南衛生管理組合	迫田 秀三	浦邊 和昭	秋田 澄徳
熊毛地区消防組合	迫田 秀三	池山 喜一郎	
種子島地区広域事務組合	迫田 秀三	浦邊 和昭	濱脇 重樹
公立種子島病院組合	迫田 秀三	浦邊 和昭	秋田 澄徳
種子島産婦人科医院組合	迫田 秀三	濱脇 重樹	

議長就任挨拶



議長 迫田 秀三 氏

このたび、5月開催の臨時議会におきまして、中種子町議会議長に就任させていただきましたこととなり、誠に身に余る光栄であり、感激に堪えません。今回の選挙は、大変厳しいものでした。結果を見ると、町民が議会に対して何を求めているか、見えてきた気がします。中種子町の抱える課題は山積しています。なかでも、人口減少対策が急務と考えます。そしてコロナ禍で生じた閉塞感、無気力感、これを打破していく必要性も強く感じているところ、そこで、自衛隊馬毛島基地整備にかかるとの交付金を起爆剤として、どのように事業展開を図れるか、議会に課せられた使命

は重いと考えます。そのうえで、議員個々の力をつけ、この厳しい現状を打開し、これからの中種子町を担う子どもや若者が希望を持ち、高齢者が安心して暮らせる町づくりをするためには、行政や議会だけでなく、町民の皆様や中種子町を応援してくださる様々な協力者と、連携して取り組んでいかなければならないと考えています。今回、久々に若手議員が誕生しました。この、若い方の柔軟性や新しい考えを取り入れ、世代や性別を問わず政治に関心を持てる環境整備が必要と考えます。活力と魅力にあふれ、安全で安心した住みやすいまちづくりを進めていくことが、町民皆様の一致した願いであるとの認識に立ち、その負託に応えるべく、皆様とともに頑張りたい。まいる所存でございます。どうぞ今後とも、議会の活動につきましまして御指導、御鞭撻を賜りますようお願いいたします。心から申し上げまして就任の挨拶いたします。



副議長 浦邊 和昭 氏

このたび、5月開催の臨時議会において、不肖私が副議長のお役に就任することとなりました。同時に、重く受けとめ、身の引き締まる思いです。馬毛島の自衛隊基地整備については、交付金の活用があり方や、現在直面している問題等を調査するための特別委員会を設置いたしました。議会としては、町民福祉の向上はもちろんですが、町民の皆さまから信頼される議会運営を目指していかねばなりません。議会運営に当たりましては、初心を忘れることなく、強い志を持って、議長長の補佐役としてその職責を果たしてまいります。今後とも町民の皆さまの一層のご指導、ご協力を賜りますようお願いいたします。心からお願いを申し上げます。就任の挨拶いたします。

総務文教委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 池山 喜一郎 |
| 副委員長 | 橋口 涉   |
| 委員   | 大町田 勇希 |
| 委員   | 梶原 哲朗  |
| 委員   | 日高 和典  |
| 委員   | 迫田 秀三  |

産業厚生委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 濱脇 重樹 |
| 副委員長 | 秋田 澄徳 |
| 委員   | 浦邊 和昭 |
| 委員   | 永濱 一則 |
| 委員   | 池山 朝生 |
| 委員   | 戸田 和代 |

議会運営委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 池山 朝生  |
| 副委員長 | 日高 和典  |
| 委員   | 秋田 澄徳  |
| 委員   | 池山 喜一郎 |
| 委員   | 橋口 涉   |
| 委員   | 濱脇 重樹  |
| 委員   | 浦邊 和昭  |

広報編集委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 橋口 涉   |
| 副委員長 | 大町田 勇希 |
| 委員   | 梶原 哲朗  |
| 委員   | 秋田 澄徳  |
| 委員   | 永濱 一則  |
| 委員   | 戸田 和代  |

令和4年  
第2回定例会  
6月13日～23日

7月から  
給食費無償化へ



3年ぶりの緑陰給食 2,441万円  
(納官小学校)

これまで給食費の一部を補助していましたが、7月から完全無償化となります。今回の無償化は再編交付金を活用しています。

令和5年度6月補正予算

令和5年度一般会計

当初予算は、町長及び町議会議員選挙の年であったため、骨格予算として編成されていたことから、今回の補正

予算で、町単独事業による普通建設事業等の投資的経費や町単独補助金など、町長の町政予算を追加編成しました。

また、再編交付金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に関する経費、職員の人事異動に伴う人件費の調整、当初予算以降必要が生じた経費の追加と国県支出金などの内示決定による調整が主なものです。

歳出

「総務費」再編事業基金への予算積立金及び地域再生交付金を追加。

「民生費」住民税非課

税世帯等特別給付金、子ども家庭センター施設改修、副食費無償化事業に係る経費を追加。

「農林水産業費」硬ブ

ラハウス移転工事や農道等補修工事等の農業振興事業及び熊野漁協船揚場上架装置事業による水産業振興事業に係る経費を追加。

「土木費」道路改修

事業を2件追加。

「教育費」小中学校施設

の修繕・工事費、学校給食無償化の経費を追加。

その他の特別会計及び事業会計の予算状況は、別表のとおりです。

(6頁参照)

6月定例会のあらまし

6月定例会は、6月13日招集され、6月23日までの11日間の会期で開かれました。初日は、一般会計繰越明許費繰越計算書及び水道事業会計予算繰越計算書の報告、辺地総合整備計画及び過疎地域自立促進計画の変更、令和5年度補正予算2件、契約2件が原案どおり可決されました。

22日の2日目は、7人の議員が一般質問を行いました。(関連ページP7～14) 23日の最終日は、任期満了による農業委員の任命について同意しました。総務文教常任委員会に付託されていた陳情について、審査の経緯と結果について報告がなされました。また、馬毛島施設整備問題等調査特別委員会設置に関する発議1件を可決しました。

# 非課税世帯へ臨時交付金

## 4800万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計に大きな影響を受けている世帯の生活や暮らしを支援するため、令和5年度住民税非課税世帯等に対し臨時特

別給付金（3万円）を支給します。本事業は、地域の実情に合わせて必要な支援を実施できるように、地方公共団体ごとに独自の制度となっています。



地域再生交付金

1,645万円

集落等の維持存続と活性化を図るため自立した特色ある活発な地域づくりの活動を支援。（前年度までは、地域活性化支援交付金。）



こども家庭センター施設改修

3,433万円

中央公民館の一部を改修し、「子ども家庭支援センター」を設置。子ども（0歳以上18歳未満）と子育て家庭に関するあらゆる相談に対応。



種子島こりーな空調設備更新工事

2億5,257万円

種子島こりーなの空調設備を2年かけて更新。



熊野漁港船揚場上架装置工事

5,060万円

老朽化している装置を更新し、安全で効率的な作業を確保。



農道農地等維持補修事業

4,875万円

農道補修工事6地区、緊急自然災害防止事業（水路工6地区、転倒堰1地区）及び維持補修を実施。



甘味資源等作地力増進対策事業

2,312万円

地力増進のため、堆肥、フレコン散布（土壌改良材）やロータリー作業を助成。

**災害復旧費に  
1億4357万円**

6月8日から11日にかけて発生した豪雨災害の復旧に係る経費を計上しました。道路橋りょうが15件、河川2件、農業施設等38件で合計55件を計上しました。



[別表]

**令和5年度会計別予算額**

会 計 名 (補正号数)		補 正 額	補正後の予算額
一 般 会 計	(第2号)	7億7,739万円	76億3,377万円
	(第3号)	1億8,112万円	
特別会計	国民健康保険事業 (第1号)	△294万円	14億3,755万円
	介護保険事業	—	12億1,692万円
	後期高齢者医療	—	1億5,812万円
水道事業会計(収益的支出)		—	3億3,447万円

**令和5年度 実施予定事業 (再編交付金)**

事業名	事業の内容	金額
非常備消防団員資機材購入事業	消防団防火服購入	246万円
防火水槽設置事業	旭町地区防火水槽設計業務	320万円
副食費助成事業	保育所、幼稚園の副食費無償化	830万円
学校給食事業	給食費無償化、給食センター運営費	2,077万円
野間小特別教室空調設備新設事業	空調機器新設工事	3,409万円
中学校体育館改修工事設計業務	設計委託	429万円
中学校テニスコート改修事業	テニスコート改修工事	2,600万円
給食センター建設基本計画策定業務	策定委託	265万円
中央公民館改修工事設計業務	策定委託	270万円
保育所環境整備事業	遊具の購入	490万円
熊野漁港船揚場上架装置設計事業	設計委託・工事費	5,456万円
防災行政無線操作卓更新事業	防災行政無線操作卓更新	6,182万円
農業用機械導入事業	ホイールローダ、コンバイン各1台	2,991万円
種子島こりーな空調設備更新事業	監理委託・工事費	2億5,257万円
合 計		5億822万円

**再編交付金**  
再編交付金とは・・・  
駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法(再編特措法)の規定に基づき、再編

が実施される地元市町村の住民生活の利便性向上や産業の振興に寄与する事業に係る経費に充てることができるとのことです。  
中種子町は、馬毛島の

**令和4年度 実施事業 (再編交付金)**

事業名	事業の内容	金額
予防接種事業	インフルエンザワクチン接種の無償化	8,435万円
地域公共交通確保事業	コミュニティバス及び乗り合いタクシーの運行経費	1億1,000万円
合 計		1億9,435万円

基地建設によって、再編関連特例周辺市町村の指定を受け、令和4年度から令和13年度までの10年間の交付が予定されています。

# 町政を問う!!



8頁  
**永濱 一則 議員**

- ・プロジェクトチームの立ち上げ状況は
- ・肥料高騰対策について
- ・人手不足の解消策は
- ・基地整備に対する対応は



QRコード



9頁  
**池山 朝生 議員**

- ・農家の意識改革とは
- ・硬プラハウスの譲渡経緯は
- ・馬毛島基地建設に伴う問題対応は
- ・給食無償化の今後は



QRコード



10頁  
**秋田 澄徳 議員**

- ・ハーベスタ刈り取り「中出し料金」の無償化を
- ・上水道基本料金の無償化を
- ・硬質プラハウス移転改築工事について



QRコード



11頁  
**戸田 和代 議員**

- ・農林水産業振興の具体策は



QRコード



12頁  
**池山 喜一郎 議員**

- ・施政方針の狙いは
- ・さとうきび集荷体制に危機



QRコード



13頁  
**大町田 勇希 議員**

- ・自治体DXの将来性は
- ・情報発信はできているのか



QRコード



14頁  
**梶原 哲朗 議員**

- ・高速船の増便要請はできないか
- ・職員のスキルアップ教育の現状は



QRコード

一般質問とは

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことです。

なお、議員一人につき60分の時間制限を設けています。

※QRコード…インターネットにより録画を見ることが出来ます。

## プロジェクトチームの立ち上げ状況は

### 町長 発足までは至っていない



田淵川 寿広 町長

**永瀆** 安価な堆肥の供給が出来るようなシステムの構築が急務であると思うが。

#### 肥料高騰について

**町長** 各機関に於いて、準備段階として事務所をどこに置いてどんなメンバーで対応していくのか検討している最中で発足までは至っていません。発足後は中長期的な構想として将来この町が必要とする農業環境、全てを網羅した構想で取り組めます。



永瀆 一則 議員

**永瀆** 先般、3月議会で「農業分野における総合的なシステムの構築をすべくプロジェクトチームを立ち上げる方向で調整をしている」との答弁であったが、立ち上がっているのか。

年齢人口の増加とともに、今後の介護サービスのニーズが見込まれる一方で、介護職員に

**町長** 各企業が人材確保に大変苦慮しているということは認識をしております。特に介護事業所の例で言いますと、本町に於いても高齢者人口の増加とともに、今後の介護サービスのニーズが見込まれる一方で、介護職員に

**永瀆** ほとんどの町内企業が人手不足で困っている。町としてのこの状況をどう捉えているか。

#### 人手不足の解消策は

**町長** 堆肥の重要性は充分認識しております。畜産、キビ、甘藷各農家の皆さんの話等も伺いながらどういう形が一番効率的でどういう方向へ進めていった方がいいか検討しています。



▲休憩スペースでくつろぐ利用者

**町長** 連絡協議会につきましては、今後の課題に対する対応として広域で取り組むところも当然あると思います。塩田県知事も自治体と関係機関で国と協議する組織を設置する考えも示しております。設置につきましては、それぞれの自治体との調整が整えば設置に向けて協議していきたいと

ついては、慢性的に不足している状況であることから介護人材の量的確保を行い質の高い安定的なサービスを提供し、また地元からの各種職員の有資格者の移住定住を含めた活動もしっかりとつづけていく必要があります。働きやすい環境、共働ができる環境づくり等もしっかり進めて参ります。

#### 基地整備に対する対応

**永瀆** 関連工事が始まって約半年、現在ゴミ、治安等の問題が起きています。これから先も今以上に住民からの苦情や問題点があると思う。県・関連市町で連絡協議会なるものを設置する必要があると思うが。

考えますが、我が町は我が町で問題提起があれば防衛局の種子島連絡所へ、あるいは関係機関へしっかりと随時要望して参ります。



▲基地建設で使用されるブロック



池山 朝生 議員

池山 疲弊の限界にきています。いま農家に必要なものは金です。千円でも多くの収益と手厚い支援が欲しい。これが現場の声である。

## 農家の意識改革とは

### 町長 農家と行政、連携し工夫を

池山 「農家の意識改革を促す」どのようにより解釈したらいいのか。

町長 地球温暖化の影響で作付けの時期など工夫する時期にきています。しっかり結果を出せている農家の事例など、行政もしっかりデータをとって生産性向上の工夫をしてもらうよう行政も農家も意識を変える必要があります。

池山 農家の現状をどのように捉えているか。

町長 肥料高騰など大変な状況であり、営農をやめていこうかと考えるような大変困った状況だと認識している。

### 硬プラハウスの譲渡経緯は

池山 28年も経過しているハウス鉄骨資材を民間から譲り受け、しかも移設先も確定していないのに補正予算(4千万円)を計上している。解体、移設工事について経緯を示せ。

町長 西之表市現和地区に建築された西之表の業者が所有するマンゴー栽培に利用していたハウス約一反八畝を事業撤退に伴い中種子町が譲り受けたもので

す。今のところ具体的に育苗施設として利用する計画は決定しておりませんが、解体し再利用できると判断し決断を急ぎ譲渡を受けることにしました。

池山 中種子町にも専門の業者がいるのになぜ、工事が県外の業者へだけの随意契約となっているのか。

町長 種子島ではあまり実例がない鉄骨造りのハウスの施工業者でもあること。今回の請負業

者以外の業者に履行させた場合に責任所在が不明確になる可能性が高く、著しい支障が生じる可能性が高いと判断し社契約を選択しました。

池山 地元の専門業者が入札に入れないことがあってはならない。随意契約は不正が行われやすい、いちばんの契約と言われている。

### 馬毛島基地建設に伴う問題対応は

池山 馬毛島工事関係者の町民生活に及ぼす影響について(ゴミ・し尿・汚泥・水・治安等)の問題にどのような対策を講じるのか。

町長 ごみに関しては危惧する必要はありません。し尿浄化槽汚泥に関しては調整の必要があることを認識しています。

池山 ゴミ・し尿・浄化槽汚泥処理能力はいつ

ばいである。増設を考えるべきである。町民の安心・安全な暮らしを守るためには、専門部署を設け対応すべきと考えるが設置する考えは。

町長 馬毛島に係する対応の専門部署として、自衛隊対策室(仮称)を設置する考えです。

池山 伏之前集落、旧空港ホテル跡地に計画されている350人規模のコンテナハウス、周辺住民は治安等不安を感じると心配している、責任ある素早い対応を。

### 給食費無償化の今後は

池山 今期給食費の無償化はなされたが来年度以降継続してやるべきでは。

町長 再編交付金を活用した基金で来年度以降も実施します。



## サトウキビの生産体制整備を どう考えるか

### 町長 総合的なシステムの中で 議論し構築する



**秋田 澄徳 議員**  
現場にかかる、課題整理と国の施策以外の持続性ある生産体制整備をどのように考えているか。

**秋田** 輸送条件不利地では、ハーベスタ刈取り中出し料金が発生している。農家は多重の経営圧迫に至っており、中出し料金の無償化対策を講じる考えはないか。

**町長** ハーベスタ刈取りの中出し料金の無償化を講じる考えは無いかな  
町長一検討していかなければならぬと思う

**町長** 直近の課題として、まず一番は農業人口の減少です。国の施策以外の持続性ある生産体制整備につきましても、全体の考え方を受託組織と農家さんが改めて共有し、将来も安定的なサトウキビ事業の推進と栽培面積の維持を図っていく必要があり、総合的なシステムの中で議論して構築できればと考えています。



▲サトウキビを収穫するハーベスタ

**町長** 先日、再編交付金を利用したホイールローダー導入の議決をいただいています。これに関して、ポリユーム的に多いのは公社が請け負う部分であり、公社が請け負ってホイールローダーで運搬をする調整が可能かと考えています。

**秋田** 調整が可能ということとは、無償化をするということか。

**町長** そこも含めて検討していかなければならぬと思います。

**町長** 再編交付金の活用で水道の基本料金を免除する考えはないか  
町長一再編交付金を活用した基本料免除はできないのではないかな

**秋田** 再編交付金の活用について町長の基本的な考え方を。

**町長** 町民生活の利便性の向上や産業の振興に寄与する事業、広く町民の利益に資するものとして中種子町発展に寄与することを基本として、具体的施策事項の選定については若手職員・関係機関など幅広く意見を求め、長期振興計画等との整合

性を図りながら持続可能な施策事業を検討していきたいと考えています。

**秋田** 町民の意見を汲み上げ、幅広く町民生活に密着したもの、高齢者・青少年への配慮等、精査して公平公正な計画を策定していただきたい。

再編交付金を上水道事業に適用して、その恩恵が本町の全世帯に享受される手段として、再編交付金の交付が終了するまでの10年間、本来歳出する予定の資金を町内全世帯の水道基本料金免除に充てて、昨今の情勢で困窮している町民生活を救済していただきたい。

**町長** 再編交付金は、再編の実施に資する事業と認められないもの、再編により影響を受ける住民の生活の安定に資するよう適切に配慮された事業と認められないものは、再編交付金を活用できないこととなっております。また、個人に対する見舞金等や物品の給付は認められません。水道料金は日常経常的に住民

が負担する経費であって、この経費を免除することは、住民への金銭類の給付に当たると考えられることから、基本料金免除はできないのではないかと考えているところですが。

**硬プラハウス移転改築工事(2千5百2万円)の発注はどのように町長一工事の特殊性から解体業者の設計及び随意契約で行う**

**秋田** 硬プラハウス移転改築工事は2千5百2万円を計上しているが、発注はどのようにするのか。

**町長** 工事設計と発注方法については、造成部分については農地整備課で設計し、発注方法は指名競争入札、本体工事については、その特殊性から解体業者による設計及び随意契約で行いたいと考えています。

**秋田** 解体業者との随意契約。これは、去年から今年にかけて4千万円の資金をこの業者に掛けていく、一般的には疑問が湧きます。



## 施政方針の狙いは

### 町長 町民の末永い幸福



池山 喜一郎 議員

**池山** 令和4年の施政方針では、肉用牛は「耕種部門との連携を基本」としていましたが、「耕種部門との複合経営を基本」に変更した意図について問う。

**町長** 肉用牛生産は、耕種部門との連携は大

事であり、そのまま継続していかなければなりません。また、それと並行して、飼料高騰等も見据えて、自給粗飼料生産拡大を進めていく観点から耕種部門との複合経営を基本に持っていく必要性があると考えています。

**池山** 6次産業化の推進について、施政方針に表現されていないことについて問う。

**町長** 農林水産業全般にわたる、未利用資源の有効活用を目指し検討を進めていくことも、

6次産業化推進に含まれていると考えています。

**池山** 田淵川町政3期目を迎え、その集大成として、この4年間でやり遂げたい重点施策について問う。

**町長** 農業振興上に危惧されている諸問題を解決するための、プロジェクトチームを早急に整えて行きます。

また、漁業、漁港周辺の整備を進めると共に農林漁業においては、6次産業化もしっかり進めて行きます。

持続可能な中種子町の発展には、少子高齢化対策も大変重要になります。産み育てやすい環境づくり、保育施設等の維持改修、給食センターの建て替えを進めます。

また、引き続き町民の健康づくりにも力を

入れ、全ての町民が安心して生活できる環境づくりを努めてまいります。

**馬毛島問題** に関して、町民の不安払拭、様々な課題解決など、防衛省に対し随時要請してまいります。

また、本町でも、7月初めにゼロカーボンシティ宣言を行い、温暖化防止に役立つような取組を進めてまいります。

町民の末永い幸福が、私たちの願いであり共通の目標です。

**サトウキビ集荷体制に危機**  
町長各関係機関と協議を進める

**池山** 精脱施設に搬入する原料キビ集荷について、年々運送業者が撤退してきています。

今後、基幹作物の振興に大きな不安となることから、この要因と対策について問う。

**町長** まず、運送業者の撤退の要因は、高齢化や人材不足が懸念されています。また、馬毛島基地建設工事関連



▲精脱施設での選別作業の様子

への運送業者の流出が大きな要因かと思えます。対策としては、各関係機関との協議・調整を進め、操業時期に向け安心した輸送体系が築ける形作りが必要と考えています。

#### ※未利用資源とは？

これまで廃棄物とされていた資源のことで、大きく分けて生物資源と鉱物資源がある。これらを有効活用することで、石油の代わりにエネルギーや原料とすることが期待されている。

#### ※ゼロカーボンシティとは？

「ゼロカーボンシティ」とは「2050年にCO2(二酸化炭素)を実質ゼロにすることを指す旨を首長自らが又は地方自治体として公表された地方自治体」のことです。



大町田 勇希 議員

## 自治体DXの将来性は

### 町長 行政サービス改善と 効率化・利便性向上へ

大町田 中種子町の観光交流人口拡大のため、どのような媒体を用いるのか、説明を求めます。

大町田 中種子町の観光交流人口拡大のため、どのような媒体を用いるのか、説明を求めます。

情報発信はできているのか  
町長各媒体を活用し  
情報発信をする

町長 情報発信の工夫は必要であり、インフルエンサーの採用というのも、検討する必要



▲中種子町のLINE

大町田 施政方針に、自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進していくとあるが、自治体DXを取り入れることにより、将来的に、どのように変化するのか、説明を求めます。

町長 自治体DXを取り入れることによって、行政サービスをデジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させ、デジタル技術やAI等の活用により、業務効率化を図っていくことで、人であれば出来ない仕事、福祉の相談業務であったり、介護の実務のケアであったりと振り分けるといことで、行政サービスの向上につなげていくことができると考えています。

町長 今現在使われている観光交流人口の拡大のための情報発信に合ったSNSを使って発信していく必要性があるのだろうというふうに考えております。

町長 SNSの視聴は、観光増大に直結するわけではないが、我が町の認知度を高めるために非常に有効なものであると考えているので、デジタル推進課なるものが出来たときには、そこをしっかり連携させながらやっていく必要性があると考えています。

※自治体デジタルトランスフォーメーションとは？  
地方行政のデジタル化・近代化。効率、透明性、サービス向上を図り、公共ニーズに応えること。

※インフルエンサーとは？  
オンラインで多くの人に影響を与える人。SNSで情報を共有し、他の人の考えや行動に影響を及ぼす人物を示す。

将来的には、一切書かなくてもいい窓口サービスの導入、対応、各種行政手続のオンライン化などを図っていくければと思っており、住民の皆様の利便性の向上を目的として各種事業に取り組んでいきたいと考えています。

大町田 観光交流人口の拡大をする狙いを考えると、各種媒体の発信力が弱い、行政からの今後の戦略を問う。

## 高速船の始発便増便要請はできないか

**町長** 要望していきたい



梶原 哲朗 議員

**梶原** 現在高速船は週末、週始めにだけ7時発を運航しています。始発便が無いと病院等の日帰り受診等が困難な事が多く島民は不便を感じています。島民の利便性、経済性を考慮し3市町首長連名にて高速船の増便要請すべきではないか。

**町長** 現在曜日運航となっていて7時発の便を毎日運行にしてほしいとの要望だと思えます。種子屋久高速船では、燃料高騰もあり運業者はきびしい状態が続いていると伺って



▲高速船ロケット

います。しかし、おっしゃる様に島民の利便性、そういったことを考えますと我々としても、可能な限り協力していただきたいという、要望はしっかりとしていきたいというふうに考えているところでございます。

**梶原** 私は毎日とはもちろんしません。あと1便でも2便でも増便していただくだけでも島民は大歓迎すると思えます。一刻も早い増便要請をお願いする。

### 職員のスキルアップ教育の現状は町長/計画的に実施している

**梶原** 町職員紹介資料に、「職員は町民の課題に気づき可能性を見つけ手助けする仕事」と書いています。

このことを実現するため、現在実施されている、研修制度についてどのような内容の研修が実施されているのか伺う。

**町長** その資料は何なのか調べた結果、小学生向けの役場の紹介資料と知り職員も含めて、人としてこうあるべきなんだらうなと思いき感動すら感じたところでございます。

それが実際、そうあるべき事が出来ているのかということも含めて我々も反省すべきは反省し、対処していく必要性があるというふうに思うところです。職員の研修につきましては地方公務員法に従い勤務能力の発揮お

よび増進のために、各種研修を受けることになっております。主に自治研修センターが実施する新人研修、勤務年数に応じて一般職員研修、昇格に応じた研修を受講させているところでございます。

また、町独自では昨年度は、モチベーションアップ研修、コミュニケーション研修スキルを上げていく研修も実施しました。

全ての職員に対して年代、役職に応じて研修を受けさせる機会を設け様々な分野で職員の資質向上を図り、町民へのサービス向上につなげていきたいと考えております。

**梶原** 県庁や民間会社、自衛隊等、いわゆる体験出向研修についての考えはないのか町長の考えを伺う。

**町長** 民間会社等については、現在そこまでの検討してはございません。

自衛隊等については体験入隊とかはできないものか相談はしているところです。

県への派遣については現在1名を派遣しております。

民間会社を含め今後検討し、どのような効果を得られるのか、町民にどのように還元されるのか見極めて参りたいと思います。

**梶原** 活力ある、魅力的な職場の醸成について、町長の見解を伺う。

**町長** 職員一人ひとりが働きやすい環境、やりがいの持てる環境、効率的な業務組織の構築、適材適所な人材の配置等しっかりとやっていきたいと考えます。

また、社会情勢の変化や、多様化する町民ニーズに即応できる機能的な行政運営、職員のスキルアップのための環境づくり、これが魅力ある職場におすすびかというふうに考えております。

# 令和4年度

## 一般会計総額は84億3,105万円

[別表] 令和4年度 会計別補正後予算額

会計名	(補正号数)	補正額	補正後の予算額
一般会計	(第11号)	△1億1,562万円	84億3,105万円
特別会計	国民健康保険事業	(第6号) △1億4,633万円	11億3,004万円
	介護保険事業	(第6号) △1億2,636万円	11億6,403万円
	後期高齢者医療	(第5号) △241万円	1億5,149万円
水道事業会計(収益的支出)	(第5号)	249万円	3億3,422万円

5月1日の臨時会において承認された補正は、町税、国・県支出金の確定に伴う収入額の調整及び事業費の確定等による執行残額の調整を行うものです。

### 令和4年度一般会計 繰越計算書 繰越明許費

繰り越した事業は11件で、令和5年度への繰越額は6億8443万円となりました。その財源については、既収入特定財源が地方債の13万9千円、今年度に収入する国庫支出金などが6億2999万3千円及び一般財源の5429万7千円となっています。

(別表参照)

### 令和4年度水道事業 会計予算繰越計算書

令和4年度水道事業会計において、繰り越した事業は、水道施設台帳作成事業1件で、令和5年度への繰越額は、32万3千円です。

令和4年度 繰越明許費一覧

事業名	金額
コミュニティバス車両導入事業	2,352万円
砂糖製造業省力化施設等整備事業	2億3,364万円
女洲1号線緊急自然災害防止事業	391万円
中田屋久津線緊急自然災害防止事業	700万円
分遣所指揮車更新事業	726万円
餌袋遺跡発掘調査報告書作成事業	67万円
種子島こりーなホワイエ建具改修工事	330万円
中央体育館 武道館大規模改修工事設計委託	1,322万円
現年度発生河川災害復旧事業	835万円
現年度発生港湾災害復旧事業	3億7,014万円
現年度発生農業用施設等災害復旧事業	1,342万円
合計	6億8,443万円

### 契約

#### 増田港災害復旧工事請負契約

令和4年9月に襲来した台風14号で被災した増田港の復旧工事に伴い、指名競争入札の結果、株式会社落札し、株式会社落札しました。

#### 小型動力ポンプ付積載車を更新

中種子町消防団増田分団の、小型動力ポンプ付積載車更新に伴い、指名競争入札の結果、島森田ポンプ株式会社落札し、株式会社落札しました。



▲被災した増田港



▲小型動力ポンプ付積載車

# 発議

## 馬毛島施設整備問題等調査特別委員会設置

【趣旨】

馬毛島における自衛隊施設の整備工事開始により、廃棄物処理の問題・観光への影響・治安や交通安全など町民生活への影響が懸念されている。関係機関等からの様々



▲整備中の馬毛島(防衛省提供)



▲大規模なコンテナハウス



▲浜津脇港からの積み出し

な意見を集約し、町民の安心・安全な生活環境の維持のため、調査・研究、町民への情報の提供に努めることが望ましいと考える。

また、自衛隊誘致については、関係機関と連携を図り、粘り強く誘致を進めていくことが重要と考えるので特別委員会の設置を求めらるるものです。

委員長	橋口 渉
副委員長	日高 和典
委員	戸田 和代
委員	濱脇 重樹
委員	池山 朝生
委員	永濱 一則
委員	池山 喜一郎
委員	秋田 澄徳
委員	梶原 哲朗
委員	大町田 勇希
委員	浦邊 和昭

# 陳情

## ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情

【結果】

採択

【陳情者】

八反田 洋子

【発議者】

池山 喜一郎 外5名

【趣旨】

子どもたちのゆたかな学びや働き方改革を実現のため。

- ① 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
- ② 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種配置増など教職員定数改善を推進すること。
- ③ 自治体で国の標準を下回る「学級編成基準の弾力的運用」の実施が出来るよう加配の削減は行わないこと。
- ④ 複式学級を解消すること。
- ⑤ 特別支援学級籍の子ど

もを交流学級でも在籍児童生徒数としてカウントすること。

趣旨は妥当と認め、陳情を採択しました。あわせて意見書を内閣総理大臣、衆参両議院議長及び文部科学大臣などへ提出しました。

## 義務教育費国庫負担制はかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情

【結果】

採択

【陳情者】

八反田 洋子

【発議者】

池山 喜一郎 外5名

【趣旨】

子どもたちのゆたかな学びや働き方改革を実現のため。

教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

趣旨は妥当と認め、陳情を採択しました。あわせて意見書を内閣総理大臣、衆参両議院議長及び文部科学大臣

などへ提出しました。

## 自衛隊馬毛島基地(仮称)整備に伴う救難航空隊の種子島配備を求める意見書採択の陳情

【結果】

継続審査

【陳情者】

中種子町隊友会

会長 徳永 純

中種子町自衛隊家族会

会長 梶屋 良幸

【発議者】

池山 喜一郎 外5名

【趣旨】

離島における急患搬送において、これまで海上自衛隊第22航空隊鹿屋分遣隊が担ってき、しかしながら、UH-160Jが本年1月に除籍となり、他の基地等が担うこととなり、搬送に時間がかかることとなりました。

そこで、現在進められている自衛隊馬毛島(仮称)基地整備と並行して、旧空港跡地若しくは種子島空港に「種子島救難航空隊」創設を要望する。

審査の結果、調査に時間がかかるため継続審査とすることとしました。

## 一部事務組合

### 中南衛生管理組合議会

令和5年第1回臨時会（6月7日）

今回の臨時会において、左記のとおり議長・副議長と監査員2人を選出しました。

議長に南種子町議会 議長 塩釜俊朗議員が、副議長に中種子町議会 副議長 浦邊和昭議員が当選しました。

監査委員の選任では、中種子町の利水幸光氏と、南種子町議会 野首久教議員が選任されました。

### 公立種子島病院組合議会

令和5年第1回臨時会（6月7日）

今回の臨時会において左記のとおり、議長・副議長と監査員2人を選出しました。

議長に中種子町議会 議長 迫田秀三議員が、副議長に南種子町議会 議長 塩釜俊朗議員が当選しました。

監査委員の選任では、南種子町の日高二生氏が、中種子町議会 秋田澄徳議員が選任されました。



▲公立種子島病院

## 条例

### 中種子町税賦課徴収条例の一部改正

国内に住所を有する

個人に対して令和6年度から課税される森林環境税の導入に伴う改正及び給与支払報告書に添付する扶養親族申告書の変更、肉用牛の売却所得にかかる住民税の課税特例の延長、軽自動車税種別割のグリーン化特例の延長等地方税法の改正にあわせて条例を整備するものです。

## 同意

### 固定資産評価員の選任

#### 同意

固定資産評価員には従来から税務課長を充てており、4月1日付けの人事異動により、税務課長に異動があったため、左記の者を評価員として同意しました。

住所 中種子町納官  
氏名 日高隆雄

### 農業委員任命同意

任期満了による中種子町農業委員任命同意が求められ、下記の方の同意がなされました。今後、3年間の任期となります。

氏名	集落	担当集落			
		牧川	浜津脇	上之城	坂元
田中 義人	浜津脇	竹之川	広野	砂中	深久保
		原之里	平鍋	春田	宝来
梶原 誠	平鍋	二十番	中之町	古房	—
中島 秀人	二十番	池之平	秋佐野	戸畑	郡原
		向井町	—	—	—
中崎 和行	池之平	中山	大平	池之向	伏之前
中島 真実	中山	満足山	上方	畠田	旭町

氏名	集落	担当集落			
		竹屋野	栄町	町山崎	阿曾
鎌田 正司	竹屋野	下田	伊原	大牟礼	横町
		松原	阿保	高峯	—
濱脇 嘉則	下田	東之町	西之町	女州	西之山
		美座	向町	広ヶ野	—
藤田 幸司	美座	熊野	塩屋	新町	今熊野
牧瀬 一典	熊野	中田	長谷	原尾	本村
上妻 廣美	中田	輪之尾	田島	東目	—
森山 昭市	阿高磯	屋久津	衣之平	梶 湯	—
永浜 三津子	阿高磯	—	—	—	—

# Youは何しに中種子町へ?

Why did you come to Nakatane?



移住者インタビュー



このコーナーは、中種子町に移住された皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じて欲しいと思います。

また、ご一報いただければ取材にお伺いします。よろしくお祈りします。



## 住みやすい中種子町

今回は、中種子町を愛する加納さんご夫妻を訪問しました。

## ◆自己紹介をお願いします。

岩岡校区在住

加納 顕史郎 (35)

弥生 (45)

## ◆移住のきっかけは。

出身は静岡県で、八丈島に6年間住んでいました。

4年前に、旅行で種子島に来てすぐに中種子町に住みたいと思いました。

## ◆現在のお仕事は。

八丈島の空き家を、移住者に紹介したり相談を受けたりしています。今も、八丈島と種子島を行ったり来たりしています。あと、YouTubeを配信しています。

妻は「マンガ家」です。ペンネーム「たかまつやよい」で、主な作品は「流されて八丈島」です。

## ◆趣味は。

旅行が好きです。あと、車をいじること。特に好きな車は「スバルナンバー」で、今後たくさん



## ◆行政・議会へ。

移住者が住むための家の確保や就職先があればいいのでは。

妻は、読書・散歩・映画鑑賞で、現在の居住場所は最高。マンガの題材も多くあるので気に入っています。

## ◆移住しての感想は。

最高の住み心地です。まだまだやりたいことも多くあり、自分の夢の実現には一番良い所です。

## 議会傍聴においでください。

令和5年第3回(9月)議会は12日に開催予定です。

中種子町議会では、インターネット(YouTube)で本会議の中継を視聴することができます。会議録も議会ホームページに掲載しています。是非ご覧ください。



議会HPのQRコード

## 編集後記

暑さも厳しくなり、熱中症等に気を付けながら生活していきましよう。

議会も5月から新メンバーによりスタートしました。広報委員会も新メンバーで、町民が見やすく、身近なものとするよう工夫しながらの紙面に見ていただきました。

表紙の写真は、「種子島Fの会」より提供して頂きました。

今後の「議会だより」は町民の方々と一緒に作っていき、親しみやすい紙面にしたいと思います。今後ご意見などありましたら連絡ください。

広報編集委員会

委員長 橋口 渉

委員長 大町田 勇希

委員 永濱 一則

委員 戸田 和代

委員 秋田 澄徳

委員 梶原 哲朗

